

ふるさと講座・自然系第1回目

「シギ・チドリ観察会」を実施しました。

8月1日(日)講師に野付半島ネイチャーセンター長藤井薫氏、参加者4名にて実施しました。

はじめにネイチャーセンターにて講師よりレクチャーを受けました。現在、野付半島で見られる「シギ・チドリ」は、アラスカ・カムチャツカ・ベーリング海峡などの繁殖地からオーストラリア・ニュージーランド・南極南側に戻って来る渡りの途中のものです。8月初旬は成長で、その後2週間後には幼鳥が渡ってきます。1~2ヶ月で1万5千kmの渡りになり、野付は良い休息場所となっているとのことです。

レクチャーの後、車にて移動し先端部まで、降車しながらの観察となりました。

観察出来た野鳥は、下のとおりです。シギ・チドリとしては、6種類と雨天ではありましたが、車内外からでもまじかで見ることが出来るなど講師の詳しい解説を聞きながらの観察会に参加者は満足していました。



観察した野鳥 14種

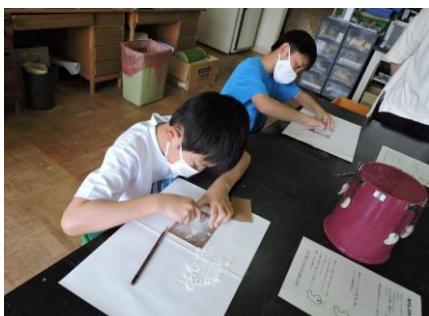
- シギ科 トウネン、キアシシギ、キョウジョシギ、アオアシシギ、ダイゼン
- チドリ科 メダイチドリ ●サギ科 アオサギ ●タカ科 オジロワシ
- カモ科 マガモ ●カモメ科 ウミネコ



サマースクール

「大昔のべつかい まが玉作りに挑戦しよう!」を実施しました。

8月6日(金)参加者10名で古代の装飾品勾玉づくりに挑戦しました。滑石(かっせき)という古代から使われている比較的けずりやすい石を使いました。3種類の紙やすりを使い2時間ほどかけて削り、勾玉を作ることができました。大昔にべつかいでも生活していた古代の人々の偉大さを感じた一日となりました。



根室管内日本遺産推進協議会 鮭の聖地メナシネットワーク主催

「鮭の聖地展示会」「根室海峡沿岸文化財セミナー」の開催について

「鮭の聖地展示会」

期間 令和3年9月1日（水）
～16日（木）

場所 別海町図書館



「別海缶詰所開所式の景」 北海道大学附属図書館蔵

「根室海峡沿岸文化財セミナー」

日時 令和3年9月12日（日）
10時30分～12時

場所 別海町図書館 2F 視聴覚室

内容 「開拓使別海缶詰所～根室地方の繁栄の礎として～」

講師 別海町教育委員会生涯学習課文化財担当 主幹 戸田博史

定員 10名（8月31日（火）までに、電話・FAX・メールのいずれかで、お名前・電話番号をお知らせください。・町民限定とさせていただきます。）

今後の教育普及事業のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大により、北海道においては「緊急事態宣言」等が出されており、今年度予定していた当館の教育普及事業も中止や延期となっています。

町内外から事業の問い合わせも多く、上記のように見通しも立てづらい状況ではありますが、今後予定している事業のお知らせしたいと思います。日程など変更になる場合もございます。ご了承いただければ幸いです。

ふるさと講座歴史系-歴史の道歩くシリーズ

●第1回目（4/18・4/25 悪天中止）
江戸時代のノツケ～野付通行屋・番屋跡遺跡～

と き 令和3年11月7日（日）
午前9時30分～13時

ところ 野付半島
（集合場所 野付半島ネイチャーセンター）
申込開始 10月1日（金）

●第3回目
擦文・アイヌ文化期～オンネニクルの森を歩こう・野付1.2遺跡～

と き 令和3年10月31日（日）
午前10時～午後2時

ところ 野付半島
（集合場所 野付半島ネイチャーセンター）
申込開始 10月1日（金）

別海町郷土資料館だより No.266

発行日 令和3年9月1日

発行所 別海町郷土資料館

別海町別海宮舞町 30 番地

電話 0153-75-0802（FAX 兼）

e-mail kyoudo@betsukai.jp

編集後記

ワクチン接種も徐々に進んではいるものの、デルタ株による感染者が拡大し全国各地で「緊急事態宣言」が出されています。昨今の今頃は、今よりは良くなっているだろうと思っていた1年後ですが、まだまだ我慢が続きます。